

報道関係各位
プレスリリース

2018年10月22日

建築と都市の歴史から見る江戸から東京への変遷

近代の東京はどのような歴史を乗り越え発展したのでしょうか。また、その歴史から何を学ぶことができるのでしょうか。江戸時代、参勤交代制が関係して武家地が江戸の7割を占めており、そのことが帝都・東京の近代化に思わぬ便宜をもたらしました。東京の歴史には明治維新、関東大震災、戦災という重要な局面があり、土地所有や建築、都市のあり方に影響を与えています。この講座では、江戸・東京の都市計画と、そこに建てられた建物の歴史をふまえて、近代の東京の変容や特徴、現代にも通じる問題点についてお話しします。あわせて近代の有名建築の見どころもご紹介します。

講師 藤岡 洋保（東京工業大学名誉教授）

1949年広島市生まれ。東京工業大学工学部建築学科卒業、同大学院理工学研究科修士課程・博士課程建築学専攻修了、工学博士。東京工業大学助教授・教授などを経て、2015年定年退職。日本近代建築史専攻。建築思想とデザイン、近代建築家の研究や近代建築技術史の研究、保存論を手がけ、歴史的建造物の保存にも関わる。著書に『表現者・堀口捨己—総合芸術の探求—』（中央公論美術出版、2009）、『近代建築史』（森北出版、2011）、『明治神宮の建築—日本近代を象徴する空間』（鹿島出版会、2018）など。2011年日本建築学会賞（論文）。2013年「建築と社会」賞。迎賓館赤坂離宮顧問。文化庁第二専門調査会会長。



開催概要

- 日時：2018年11月30日（金）19:00～20:45（18:30開場）
- 会場：日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
- 定員：200名（事前申込順、定員に達し次第締切）
- 参加費：1,000円
- 申込方法：ホームページの申込フォーム、電話（03-3502-3340）、来館（1階受付）いずれかにて、
①講座名、②お名前（ふりがな）、③電話番号をご連絡ください。

〈 お問い合わせ先 〉

日比谷図書文化館 広報担当：中澤 nakazawa-hiroyuki@shopro.co.jp / 並木 namiki-yuri@shopro.co.jp

〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園 1-4 TEL：03-3502-3342 / FAX：03-3502-3341

ホームページ：https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/